

令和4年度決算と事業報告

2023年8月1日に開催されましたダスキン健康保険組合第141回組合会において、令和4年度決算および事業報告が議決・承認されましたので、その概要をお知らせします。

健康保険

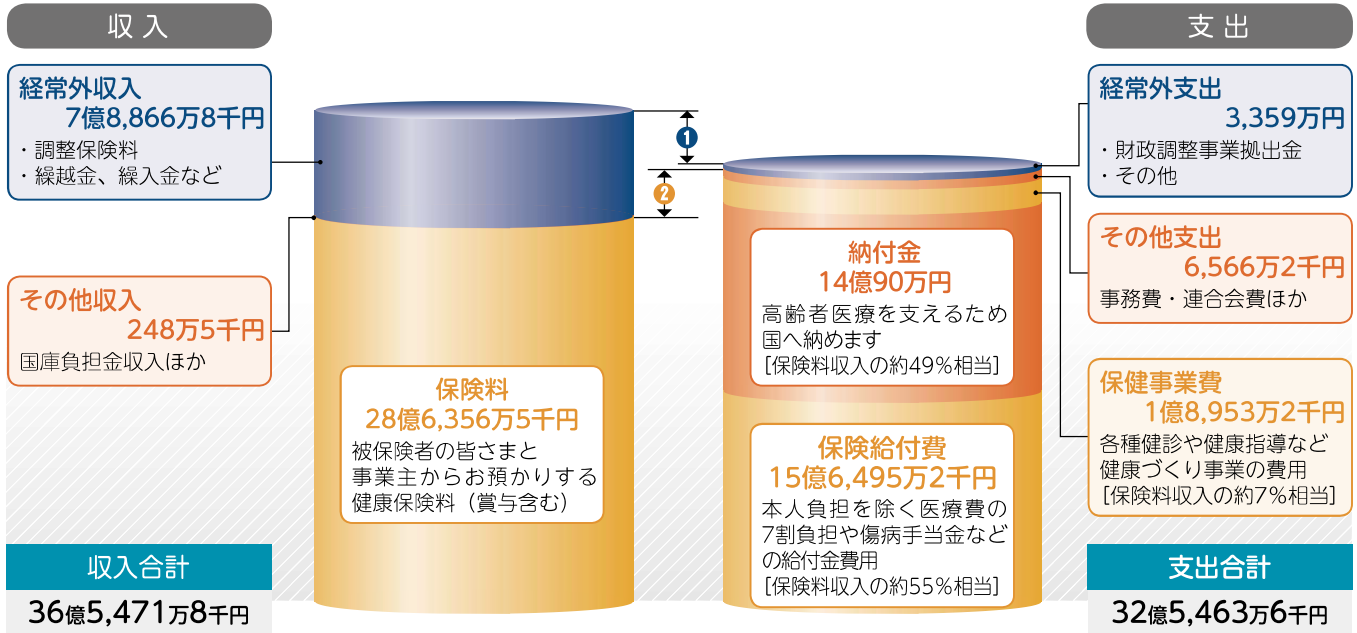
当健康保険組合の令和4年度決算の収支差引額は4億8万2千円の黒字、経常収支（助成金などを除き概ね保険料収入のみで計算した収支）では3億5,499万6千円の赤字となりました。収支差引額黒字の要因には、4億3,040万円の繰入金（別途積立金からの繰入）が含まれており、これを除くと3,031万8千円の赤字となります。支払余裕金残高は41万1千円となりました。保険料率は、納付金および医療費の増加に対応するため、令和3年度の9.8%から10.1%に変更させていただきました。納付金につきましては14億90万円で、前期高齢者1人当たり医療費急増の影響を受けた令和3年度に比べ、2億5,166万7千円減少しました。決算残金は4億8万2千円で、全額を繰越金とします。急速な高齢化や医療の高度化による納付金や医療費の増大に対応すべく、健康保険組合としましても、可能な限り財務改善に取り組んでまいります。皆さまにおかれましても、疾病の早期発見・早期治療、生活習慣改善による疾病予防に努めていただきますようお願いいたします。

決算の基礎数値（年間平均）

被保険者数	6,750人
平均標準報酬月額	276,664円
保険料率	10.10%
事業主	5.05%
被保険者	5.05%

別途積立金残高の推移

令和元年度	9億8,816万3千円
令和2年度	10億6,160万7千円
令和3年度	4億3,078万6千円
令和4年度	41万1千円



収入支出差引額 4億8万2千円 (①)

経常収支差引額 ▲3億5,499万6千円 (②)

介護保険

介護保険料率は前年度同様の1.85%を維持しました。収支差引額は1億196万4千円で、1億68万7千円を繰越金とし、127万7千円を準備金として積み立てます。

科目	収入決算額
介護保険収入	4億99万8千円
繰越金等	4,741万7千円
収入合計	4億4,841万5千円

科目	支出決算額
介護納付金	3億4,626万4千円
介護保険料還付金等	18万7千円
支出合計	3億4,645万1千円

収支差引額	1億196万4千円
--------------	------------------

決算の基礎数値（年間平均）	
第2号被保険者たる被保険者数	4,663人
平均標準報酬月額	297,607円
保険料率	1.85%
事業主	0.925%
被保険者	0.925%

※介護保険料は40歳以上65歳未満の被保険者から徴収されます。

■令和4年度 ダスキン健康保険組合が取り組んだ保健事業

令和4年度、ダスキン健康保険組合は、引き続き第2期データヘルス計画で策定した健康課題を中心に、組合員お一人お一人の健康維持・増進のため、医療データと健診データを活用し、健康管理や疾病予防、重症化予防などの政策に取り組みました。

※データヘルス計画は医療費データや健診情報などのデータ分析に基づいて、PDCAサイクルで効率的・効果的な保健事業を実践するものです。

すべての健康保険組合は平成27年度からの実施を国から求められています。

組合員の皆さまに、ご自身の健康状態を知っていただくための事業

※対象者は2022年4月、実績は2023年3月での人数。

事業	対象	対象者または予定数	実績	
特定健康診査	40～74歳の被保険者	3,300人	3,203人	
節目健診(現:人間ドック健診)	40歳以上3歳刻み(73歳まで)の被保険者	1,464人	1,423人	
ファミリー健診(節目健診含む)	被扶養配偶者、40歳以上の被扶養者、任意継続者	1,293人	741人	
受診勧奨	健診結果で重症化リスクのある方	1,178人	427人	
補助金制度	部位検診	40歳以上の加入者のうち希望者	50人	66人
	がん検診(乳房・子宮)	女性被保険者・被扶養配偶者・40歳以上の被扶養者 (一部事業所実施集団検診含む)	355人	329人
	がん検診(大腸)	被保険者・被扶養者の希望者 ※提携医療病院での定期健診時受診者除く	80人	75人
医療費通知/ ジェネリック差額通知	Webサービス「KOSMO Web」で毎月通知。 「医療費通知明細書」希望者へ発行(受付2022年1月以降)	6,951人	閲覧者数:1,340件 明細発行:66件	
	<ジェネリック差額通知対象> 差額通知(3ヵ月分で500円以上の差がある方)。年1回実施。	360件	363件	

組合員の皆さまに、ご自身の健康状態の改善に取り組んでいただくための事業

事業	対象	対象者または予定数	実績	
特定保健指導	特定健診の結果、健康リスクが高まる可能性がある方	令和3年度分対象者	754人	240人
		令和4年度分対象者	775人	265人
Under40/ 服薬者生活習慣改善プログラム	健康診断の結果、40歳未満、服薬者の健康リスクのある方	Under40	201人	55人
		服薬者保健指導	530人	162人
重症化予防プログラム	健康診断の結果、糖尿病や心・脳血管疾患などの健康リスクの高まる可能性のある方	糖尿病重症化予防プログラム	17人	0人
		心・脳血管疾患発症予防プログラム	37人	6人
		オンライン禁煙プログラム	30人	23人
肩こり・腰痛予防プログラム	肩こりや腰痛に悩んでおられる方	前期高齢者対策	30人	29人

組合員の皆さまの健康増進にお役立ていただくための事業

事業	対象	実績
kencom	健診結果、医療費情報チェックができ、お一人お一人に合わせたICT活用の「個人向けポータルサイト」です。楽しく健康習慣を身に付けるための情報提供を行っています。医師による健康相談サービス「first call」にも連携しています。	2,647人
家庭用常備薬の割引斡旋	組合員価格で斡旋。郵送、FAX以外にホームページから申し込み。	190人
「みんなで歩活」ウォーキングイベント	健康増進のため、春と秋に実施。新たなランキング賞をめざしチームで楽しく競っていただきました。 2022/4/28～5/31(春) 2022/11/1～11/30(秋)	1,297人
スポーツ施設 法人会員	スポーツクラブ「ルネサンス」の法人会員利用案内を実施。マシントレーニング、スイミング、スタジオメニューなどがあります。コロナ禍の対策として、オンラインレッスンも加わり、無料レッスンの案内も実施しました。	

組合員の皆さまに、健康に関する各種情報を提供するための事業

事業	対象	実績
広報誌「santé」	広報誌「健保だより(santé)」を被保険者には事業所へ、被扶養者にはご自宅に年2回送付。	被保険者と被扶養者
ホームページ・Net-IPPO	当健保のホームページを、インターネットを通じて公開。 (スマホやタブレットでも閲覧可能)	訪問数年間47,594件 (月平均3,966件)
健康相談	電話による24時間365日健康相談を設けています。 医師チャット相談「first call」も、kencomのサイトを通じ利用いただきました。	電話相談(複数含む) 健康:186件 ところ:26件
コラボヘルスによる健康経営サポート事業	事業主・労働組合と三位一体のコラボヘルスにより、健康経営推進のサポートをしました。 ●健康白書の公表 事業所の働きさんの健康推移と各種取り組みの成果を分析し、目標値の進捗状況やデータヘルス計画に基づく結果を公表。組合員の皆さまには広報誌「santé」にてお知らせしています。 ●健康管理システム 「すこやかサポート21」活用 事業主が健康診断の検査結果をクラウドシステムで一元管理し、事業主と当健保が共有した情報をもとに双方で受診確認、受診勧奨を実施しました。 ●健康経営優良法人認定 健康経営優良法人を事業主が認定できるようサポートしました。 <認定事業所> 大規模法人:5事業所 中小規模法人:13事業所	

※保健事業の内容は、組合会にて毎年度決定いたします。「インフルエンザ予防接種補助」事業は平成29年度をもって終了いたしました。